

みどりとともに

第 13 号

2006年 8 月 1 日

社団法人 茨城県治山林道協会

水戸市三の丸 1 丁目 3 番 2 号

林業会館 3 階



「子育て……水戸市千波公園」

◆ ◆ ◆ も く じ ◆ ◆ ◆

茨城県水郷県民の森がオープン	2
那珂市の生活環境保全林整備事業	3
かすみがうら市における森林整備	4
苗木生産の移り変わり	5
協会だより	6～7
平成18年度 通常総会の開催	
協会の主な動き	8



茨城県水郷県民の森がオープン

茨城県林政課

水郷県民の森は、県民が自然に親しみながら休養し、自然について学習することを目的とする自然観察施設として、那珂市の「茨城県民の森」、大子町の「奥久慈憩いの森」に次いで、県内で三箇所目の県民の森として今年4月に開園しました。

当県民の森は、霞ヶ浦と北浦に挟まれた行方台地に位置し、潮来市の^{おおう}大生地区と島須地区にまたがる面積約52ヘクタールの施設で、コナラを中心とし暖温帯を象徴するシイやカシなどの照葉樹も生育する、本県を代表する平地林となっています。園内には大膳池や県指定遺跡「大生古墳群」があり、このような特徴を活かし、県民の憩いの場として、また気軽に自然観察や森林整備の体験ができる施設として整備しました。

主な施設としては、森林の情報や大生古墳群などをパネルや映像により紹介するビジターセンター、芝生の野外活動広場、大膳池に架かる吊り橋、森林整備体験活動の拠点となる活動体験施設、自然観察用の園路などがあります。



ビジターセンター内部

施設の整備は、平成7年度の整備基本計画の策定に始まり、用地の取得を進め平成10年度から整

備工事に着手し、平成16年度末には整備がほぼ完了しました。皆様ご承知のとおり、平成17年6月には当県民の森をメイン会場として、第56回全国植樹祭が開催されましたが、その後天皇陛下が植樹祭の情景をお詠みになられた和歌を記した御製の碑の建立、その他案内標識の設置などを行い、平成17年度末には全ての整備が完了しました。このため、4月から施設を一般開放してまいりましたが、開園以来多くの方々にご来園いただき、6月末日までの来園者数は約2万4千人となっております。



野外活動広場

現在、土曜日・日曜日を中心に、野鳥観察会や植物観察会、写生会、森林浴の集いなどの催事や下刈りなどのボランティア活動、農産物の直売なども実施されており、今後も、多彩な催事が予定されています。

この自然豊かな県民の森で、四季折々の風景を楽しみながら散策したり森林づくり活動などに参加してみたいかがでしょうか。

- ◆水郷県民の森管理事務所 電話：0299-64-6420
- ◆ホームページ <http://www.ibaraki-suigou.jp/>

～那珂市の生活環境保全林整備事業～

茨城県県北地方総合事務所 森林土木課

近年、自然とのふれあいや健康に対する関心の高まりから、都市近郊林等の身近な森林を中心に、森林の多様な利用がされており、美しい景観の創出や施設の充実などの要請が高まってきています。このたび、那珂市戸地内の「茨城県民の森」において、より多くの県民の方々に喜んで利用していただけるよう平成15年度から平成17年度にかけて生活環境保全林整備事業により、リニューアルいたしましたのでご紹介致します。

具体的な整備内容として1つは、ユニバーサルデザインを導入した歩道の整備です。高齢者や身体障害者等の利用者にも里山の豊かな自然と触れ合うことのできるよう歩道の設計を、車いすやベビーバギーが支障なく通行できる管理道の整備基準（幅員、勾配、休憩箇所等）に沿った設計といたしました。

なお、安全性を高めるため木製防護柵や脱輪防止用丸太なども併せて設置しております。さらに、舗装に関してもウッドチップに特殊樹脂を配合した弾性透水木質チップという自然素材を使用いたしましたので見た目にも環境にも優しく、透水性があることから雨天時に水たまりが出来にくくなっています。

利用客からは、舗装の弾力性がクッションとなり、気分良く歩け、歩行時に足の負担が少なく疲れにくいと好評です。

2つ目は、自然環境にも優しく、景観に配慮した工法として木製構造物をふんだんに使用していることです。木製の治山ダムや流路工、木製休憩施設、木橋など、県産材を積極的に利用している点が大きな特徴となっています。



ウッドチップ舗装の遊歩道

なお、平成18年7月の第48回建設業者表彰において、平成17年度の施工業者が茨城県知事表彰を受賞するなど、出来栄も非常に良いものと評価されました。

最後に、当県民の森内の貴重なマツ林をはじめ、自然林の改良も併せて実施致しましたので、この豊かな自然環境が県民の期待に応えるべく多様な機能を発揮し、子供たちの森林環境教育や地域住民等による森林保全活動、森林浴などの森林内活動を通じた健康づくり等の場として、老若男女の幅広い県民の方々にご利用頂けることを期待しています。

ぜひ、一度、県民の森にお立ち寄り下さい。



木製構造物（治山ダム工・流路工）

町から村から

かすみがうら市における森林整備

かすみがうら市農林水産課

かすみがうら市は、筑波山系の南麓の山々から霞ヶ浦湖畔の低地へと続くなだらかな地形を有し、首都東京から約70kmの位置にあり、立地条件にも恵まれ、また、気候も温暖で農林水産業の盛んな地域です。

森林は台地に広がる平地林と北西部の山岳地に存在しており、市内の林地は、木材の価格低迷等により、間伐等の管理がされていないところが多く、森林の荒廃化が危惧されている状況にあります。

その対策として、平地林においては、「造林事業」と下刈り、除・間伐、枝打ち等を行う「平地林保全整備事業」により、林地の整備を行っています。



雪入ふれあいの里公園

また、北西部の山岳地については、水郷筑波国定公園の指定を受けており、観光客の来訪も多く、観光レクリエーションの拠点として、三ツ石森林公園や雪入ふれあいの里公園の整備充実を図っております。

このような中、林業の振興策、さらには観光施設への連絡道として「雪入沢線 (L=1,374m)」 「上佐谷青木葉線 (L=2,630.4m)」 「三ツ石線

(L=2,447.8m)」 「雪入線 (L=2,959.4m)」 の4路線の林道を整備し、適正な維持管理に努めてまいりました。

中でも、「雪入線」は(社)茨城県治山林道協会が実施しました、平成17年度林道維持管理コンクールで茨城県知事賞を受賞いたしました。



林道「雪入線」

現在は、三ツ石森林公園・雪入ふれあいの里公園間を繋ぐアクセス道が未整備で、観光路、木材等の運搬利用に不便をきたしているため、平成14年度から今年度までの継続事業として、林道「三ツ石線」のL=685mを整備しております。

その他森林育成への啓蒙活動としては、「森林愛護運動事業」として、緑の少年団の育成を行い、森や緑に関する学習活動を行っております。

森林は木材生産の場というだけではなく、水や空気を育み、動植物の生態系の保全を行うなど、生息環境を守ってくれる大切な役割を有しております。

これからも、各関係機関と連携し、適正な間伐や保育を行うなど健全な森林育成に努めてまいります。

森林のネットワーク



苗木生産の移り変わり

茨城県林業種苗協同組合

本県の苗木生産は古く、寛文年代（1661年～72年）水戸二代藩主徳川光圀が、山守に命じてマツ苗の生産をさせたとの記録が残っております。又、杉村（現在那珂市）のスギを主体とする苗木生産は江戸初期から始まり、特にスギ苗木の生産が盛んであったことから藩公より村名を名付けられたという伝承があります。そして明治維新後はより盛んに行われるようになり、全国でも有数の林業用苗木の産地となり、特にスギ苗木は、全国1位の生産量を誇っていた時期もありました。

当組合は、中小企業等協同組合法に基づき昭和25年に設立され、設立当時は別表「苗木生産量の推移」のとおり、6,385万本の苗木生産が行われており、昭和28年には、当組合で最多の6,912万本の生産量を見ました。しかしながら、労働力の減少・高齢化や需給の不安定、さらには各県の自給対策の進展等に伴い、年次により多少の増減を繰り返しながら徐々に減少の一途を辿ってきております。

昭和46年に水戸市等においてマツノザイセンチュウが発見されてから松くい虫の被害は年々増加し、数年のうちに県内ほぼ全域に蔓延し、昭和54年の松枯れは空前のものとなりました。そのため、県林業試験場（現在林業技術センター）ではマツノザイセンチュウ抵抗性マツ選抜育種事業を開始し、当組合は、昭和60年に県より抵抗性アカマツ養成委託事業を受け、現在は、約2万本の生産を行っております。又、抵抗性クロマツも約2万本の生産があります。

近年の多種多様な森林施業に伴い、広葉樹苗木は平成17年度8樹種17万本の生産を行ってござ



花粉の少ない苗木

す。又、花粉症対策として花粉の少ないスギ苗木は、平成13年春から0.5kgを播種し5千本程度の生産量でしたが、今年から20kgの播種を行い平成21年春以降毎年30万本の生産を目指しております。

更には、無花粉スギや花粉の少ないヒノキ苗木の生産を予定しております。

今後とも多様なニーズに応えるべく、定時・定量・高品質の苗木生産に邁進して参りますので、関係各位のなご一層のご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

苗木生産量の推移

年度	生産者 (人)	苗木面積 (ha)	生産量(万本)				
			スギ	ヒノキ	マツ	広葉樹	合計
昭和25	1,915	340	2,280	1,186	2,919		6,385
28	1,410	220	3,133	984	2,795		6,912
40	581	298	1,836	458	1,138		3,432
50	379	75	461	210	422		1,093
60	148	47	228	205	58		491
平成10	68	25	70	128	16	0	214
15	49	19	64	100	10	3	177
16	44	17	51	73	12	3	139
17	42	13	32	68	16	17	133

協会だより

平成18年度通常総会の開催

平成18年5月30日（月）、水戸市の水戸京成ホテルにおいて、会員数24名、出席・委任状出席を含め22名で第27回通常総会を開催いたしました。

当日は、矢数浩副会長（常陸大宮市長）の開会のことばに続き、飯村精造会長（大子町長）より「自然災害に対して、森林がもつ多面的な役割が重要視されているなか、積極的な森林の保全・整備を県、市町村と密接な連携で行い、時代に対応できるコンサルティング精神を築いていきたい」とのあいさつがありました。



飯村会長のあいさつ

総会には、齊藤久男県農林水産部次長、関宗長県議会議員・県林業協会長、須藤清助（社）日本治山治水協会理事、ほか県職員・各関係団体の方々など多数のご臨席を頂き、盛会のうちに開催されました。

また、議事の前には、平成17年度林道維持管理コンクールの入賞のかすみがうら市、治山木材使用工事及び林道木材使用工事コンクールの各入賞施工業者の方々に対し賞状及び記念品の贈呈を行いました。

飯村会長を議長に選任し議案については、全議

案原案どおり可決承認されました。

〈提出議案〉

1. 平成17年度事業報告並びに収支決算について
2. 平成18年度事業計画並びに収支予算について
3. 平成18年度会費の賦課及び徴収について
4. 平成18年度借入金の最高限度額の決定について
5. 平成18年度役員報酬の決定について
6. 平成19年度暫定予算について
(平成19年4月1日から平成19年度通常総会まで)
7. 役員の一部改選について
8. 「森林環境税」創設についての決議

役員名簿

役職名	所属	氏名	備考
会長	大子町長	飯村精造	
副会長	常陸大宮市長	矢数浩	
理事	北茨城市長	村田省吾	
理事	常陸太田市長	大久保太一	新任
理事	笠間市長	山口伸樹	新任
専務理事	事務局	関育夫	
監事	城里町長	金長義郎	
監事	鉾田市長	鬼沢保平	新任



来賓の方々

◆林道維持管理コンクール

(株)水府工務店

林道の適正な維持管理業務の推進と改善を図り、路体保全と通行の安全を確保するため、県の後援を得てコンクールを実施し、次の路線を表彰しました。なお、中央協会主催のコンクールに推薦した結果、「日本林道協会会長賞」を受賞しました。

・茨城県農林水産部長賞

奥久慈グリーンライン林道整備事業

第11号 照山線

(株)瀧工務店

・茨城県治山林道協会会長賞

国補林道開設事業 半田線

小桜建設(株)

茨城県知事賞 かすみがうら市 雪入線

*最近、コンクール参加路線が少なくなっております、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◆治山・林道木材使用工事コンクール

民有林治山工事・林道工事における木材（県産材）使用を促進し、施工技術の向上と治山・林道事業の発展を目的として、県の協力を得てコンクールを実施し、次の工事を表彰しました。



飯村会長、矢数副会長、斉藤農林水産部次長と治山・林道木材使用工事コンクール受賞者の方々

◎治山木材使用入賞工事

・茨城県知事賞

生活環境保全林整備事業第1号

(株)高野工務店

・茨城県農林水産部長賞

予防治山事業第4号

北条工業(株)

県単山地治山事業第27号

(有)滝建設

・茨城県治山林道協会会長賞

生活環境保全林整備事業第2号

塚田造園建設(株)

海岸防災林造成事業第4号

(株)伊東建設

◎林道木材使用入賞工事

・茨城県知事賞

国補林道開設事業 平諸沢入線

◆治山・林道工事コンクール

茨城県林業土木事業協同組合が毎年、実施している上記コンクールに協力しています。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>



協会の主な動き

- ↑ 1月10日
第56回千鳥会（水戸市）
- 1月11日
明日の茨城づくりをめざす新春の集い（水戸市）
- 1月23日
茨城県農林水産業関係団体連絡会懇談会（東京都）
- 1月24日
全国林業者大会茨城県実行委員会第5回総会（水戸市）
- 1月26日
林業団体合同新年の集い（水戸市）
- ↑ 2月7日
全国治山林道協会会長会議（東京都）
民有林振興会総会・セミナー（東京都）
- 2月8日
治山林道コンサル業務研究会（東京都）
- 2月9日
茨城県農林水産振興協議会セミナー（水戸市）
- 2月11日
県民参加の森づくり推進事業（城里町）
- 2月15日
第56回全国植樹祭茨城県実行委員会
第4回総会（水戸市）
- 2月24日
茨城県林業種苗協同組合通常総会（水戸市）
- 2月28日
林道事業歩掛検討会（水戸市）
- ↑ 3月23日
森林の健康増進効果に関するセミナー（水戸市）
- 3月23日～24日
治山林道コンサル技術研究会（東京都）
- 3月24日
（社）茨城県緑化推進機構通常総会（水戸市）
「平成17年度治山林道強化促進補助金実績報告書」提出（茨城県）
- 3月28日
第4回理事会（水戸市）
- ↑ 4月13日
都道府県森林土木コンサルタント連絡協議会
通常総会（東京都）
- 4月17日
平成18年度民有林林道設計審査（東京都）
- 4月18日
社会保険事務総合調査（水戸市）
- 4月20日
森林整備グループ関係担当者会議（水戸市）
- 4月24日
緑の街頭募金（水戸市）
- 4月28日
水郷県民の森開園記念式典（潮来市）
- ↑ 5月9日
監事会・第1回理事会（水戸市）
- 5月15日
茨城県林業土木事業協同組合通常総会（水戸市）
- 5月19日
第1回治山事業技術検討会（水戸市）
農林水産業関係団体連絡会第3回定期総会（水戸市）
- 5月21日
第57回全国植樹祭（岐阜県）
- 5月23日
（社）茨城県林業協会通常総会（水戸市）
- 5月24日
茨城県森林組合連合会通常総会（水戸市）
- 5月26日
茨城県木材協同組合連合会通常総会（水戸市）
- 5月30日
第27回通常総会（水戸市）
- 5月31日
（社）茨城県緑化推進機構通常総会（水戸市）
「平成17年度事業報告・収支決算書」提出（茨城県）
- ↑ 6月11日
みどりの羽根チャリティーゴルフ大会
（常陸大宮市）
- 6月20日
第2回茨城県森林林業活性化委員会（水戸市）
- 6月23日
茨城県林業改良普及協会通常総会（水戸市）
- 6月26日
茨城県農林水産振興協議会総会（水戸市）

「みどりとともに」

（年2回発行）

社団法人 茨城県治山林道協会
編集・発行 飯村精造
水戸市三の丸1丁目3番2号
林業会館3階

TEL 029-225-7280

FAX 029-225-7582

<http://business2.plala.or.jp/iba-crk>

e-mail:chisan@atlas.plala.or.jp